

# 企業関係者と弁理士の知財研究会

## 第15回（2021年度－4）・実施報告書

令和4年1月28日

保科敏夫・鈴木一徳

令和4年1月27日（木）に行われた、企業関係者と弁理士の知財研究会・第15回について、実施報告をいたします。

### 実施したクラス

当初の予定どおり、午後3時半～5時のクラスと午後5時半～7時のクラスの2クラスを実施した。内容は同じである。

### 参加人数

司会・進行の保科及び鈴木を除き、3時半クラス4名、5時半クラス7名。

### 参加者の内訳

#### ① 3時半クラス 4名

企業関係者3名（企業内弁理士1名、弁理士以外2名）、特許事務所（弁理士）1名  
神奈川委員会委員1名、委員以外3名  
会場受講0名、オンライン受講（Zoom）4名

#### ② 5時半クラス 7名

企業関係者5名（企業内弁理士2名、弁理士以外4名）、特許事務所（弁理士）2名  
神奈川委員会委員3名、委員以外4名  
会場受講3名、オンライン受講（Zoom）4名

### テーマ

発明のとらえ方

### 内容

発明のカテゴリによって特許権の効力に違いはあるのか、違いが生じることに問題はあるか、どのカテゴリで権利化を図るかについてディスカッションをした。

### 担当者コメント

今回も、3時半クラス、5時半クラスともに、遠隔地からご参加いただいた方が複数名いらっしゃった。

映像及び音声についても、問題なく進行することができた。

### 今後の予定

第16回（2021年度－5）令和4年3月3日（木）＊通常は第4木曜日開催のところ、第16回は、第1木曜日に開催。テーマは、「よい明細書とは」

第17回（2022年度－1）令和4年5月26日（木）を予定。テーマは未定

以上